**記入例**

**申請書を提出する日付を記載してください**

第８号様式（第６条第１項）

**令和　６**年 **１**月 **○**日

横浜市資本性借入金利子補給金支援事業連携特例資格申告書

（提出先）

横　浜　市　長

下記記載の本市ベンチャー企業等支援施策を受けた方のみ提出が必要です。

（提出者）

※所在地：〒**231-○○○○**

**横浜市中区○○町２－○**

企業等名称： **株式会社横浜市庁舎**

**役職名を記入して**

**ください**

代表者氏名：**代表取締役　横浜　太郎**

※上記所在地が横浜市内住所でない場合は、市内の事業所・　事務所の所在地を以下に記載して下さい。

市内所在地：〒

**各支援施策の修了年月の翌月からその年度を含む５か年度内の期間を記入してください。**

当社（私）は、横浜市資本性借入金利子補給金交付申請にあたり、下記のとおり、支援事業連携特例の有資格者であることを申告します。

**各支援施策における成果発表年月等を記入してください。**

１　対象確認（該当する有資格者の左枠に○をつけ、修了年月 や 成果報告年月、 支援事業連携特例の適用期間を記入してください）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **〇** | ＹＯＸＯ アクセラレータープログラム | 成果発表年月  **令和２**年**３**月 | 支援事業連携特例の適用期間  **令和２**年**４**月**１**日　から  **令和７**年３月末日　まで |
|  | 「創業期ビジネス支援事業『ヨコハマ起業家伴走支援プログラム』」  （「令和元年度横浜アクセラレーションプログラム事業」又は「令和２年度スタートアップ企業伴走支援プログラム事業」も可） | 成果報告会参加年月  　　　年　　月 | 支援事業連携特例の適用期間  　　年　　月　１日　から  　　年　３月　末日　まで |
|  | The SpringboardTM Program in Yokohama | 修了年月  　　　年　　月 | 支援事業連携特例の適用期間  　　年　　月　１日　から  　　年　３月　末日　まで |

２　支援事業連携特例の適用期間

(1) 「横浜市資本性借入金利子補給金（ＹＯＸＯアクセラレータープログラム）認定申請書兼認定書（第９号様式）」における終了年月の翌月からその年度を含む５か年度内

(2)　「創業期ビジネス支援事業『ヨコハマ起業家伴走支援プログラム』」（「令和元年度横浜アクセラレーションプログラム事業」又は「令和２年度スタートアップ企業伴走支援プログラム事業」）の成果報告年月の翌月からその年度を含む５か年度内

(3)　「The SpringboardTM Program in Yokohama」修了後に交付される「Certificate of Completion」における修了年月の翌月からその年度を含む５か年度内